

カンボジア寺院見学ツアー

カンボジアは、憲法で国教を上座部仏教としており、国民の約 9 割が信仰しており、人々は現世の汚れを清め、来世でのよりよい身分への生まれ変わりを願い功德を積むと強く信じています。寺院では、定期的に通う以外に家族や親族とゆっくり過ごしたり、僧侶に相談するため、長時間過ごすことも多いんです。

日本では、1979 年以降、インドシナ難民を受け入れ、その後、家族を呼んだり、帰化する人も増えています。かつて大和市に定住促進センター（1980～98 年）があったため、神奈川県在住者が多く、伊勢原市と愛川町に寺院を設立しました。

今回の見学ツアーでは、日本に定住する上で自らの寺院を設立した想い、その活用方法、家族愛、僧侶への信頼等を学ぶことで、社会福祉士が実際に支援する際の参考とできればと思います。

~~また近くにイスラム教徒が通う東海モスク（モスク）があるため、希望者はオプションツアーとしてご案内します。~~

※都合によりモスク見学のオプションツアーは中止となりました。

日時： 2019 年 6 月 8 日（土）14 時～15 時半

場所： カンボジア寺院（伊勢原市）

対象： 社会福祉士の他、外国人支援に携わる各種専門職 先着 20 名

参加費： 1,000 円（通訳謝礼、寺院寄付）、別途往復タクシー代は参加者で割り勘とします。小銭をご用意下さい。

申し込み： 神奈川県社会福祉士会ホームページでお申し込み下さい。 <http://www.kacsw.or.jp/>

申込者には、担当者から注意事項等の事務連絡をさせていただきます。

当日のスケジュール

13:30 秦野駅集合後、タクシーで移動（約 10 分）

14:00 カンボジア寺院でのお詣り、僧侶からの話、質疑応答

15:30 タクシーで移動し、秦野駅で解散（15:40 頃）

*タクシーの手配、質疑応答等で時間が前後するのであくまで参考です



主催：神奈川県社会福祉士会

神奈川・国際多文化ソーシャルワーク研究会（企画：木村）

<https://www.facebook.com/groups/177335716043252/>

*当日の緊急連絡先は、申込者にのみお伝えしますが、遅刻のないよう余裕をもってお越し下さい

企画者の紹介：木村 有孝（神奈川・国際多文化ソーシャルワーク研究会副会長）

多民族国家マレーシアで毎朝近所のコーランを目覚ましのようにして生活し、昨年、海老名モスク、大塚モスク見学ツアーを企画。カンボジアには、4 回訪問。昨年は友好 65 周年記念式典で柔道交流。伊勢原の寺院にも 2 回訪問している。

通訳者の紹介：Hagiwara Kanna さん、カンボジア生まれの日本育ち。民間、行政の通訳者として活躍中。

その他関連情報

・4 月 14 日（日）：カンボジアの正月（前後で様々なイベントあり）

アジア交流音楽祭 2019（川崎市）では、古典舞踊・民族舞踊が 2 回披露されます（企画者が見学予定）

・4 月 28 日（日）：相模原市けやき会館にて、在日カンボジア文化センター・チャリティーコンサート（企画者が見学予定）

・5 月 3 日（金）、4 日（土）：代々木公園にてカンボジアフェスティバル開催（企画者が見学予定）

・10 月 5 日（土）、6 日（日）：カンボジアを含む多国籍の住民による「いちょう団地祭り」（研究会として見学予定）